

# 衆議院国土交通委員会ニュース

平成 21.4.8 第 171 回国会第 13 号

4 月 8 日（水）第 13 回の委員会が開かれました。

## 1 高齢者の居住の安定確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 15 号）

- ・金子国土交通大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、国民）
  - ・福井照君外 4 名（自民、民主、公明、共産、国民）から提出された附帯決議案について、後藤斎君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
  - ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
（賛成 - 自民、民主、公明、共産、国民）
- （参考人）独立行政法人都市再生機構理事 尾見博武君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 長 安 豊君（民主）

- ・現在、地方分権の議論が行われ、国の出先機関の在り方が問われている状況にある。こうした中、大阪第六地方合同庁舎等の庁舎建設を急ぐべきではないと思うが大臣の見解を伺いたい。
- ・景気対策のための住宅取得促進関連施策によって、個人が過重な債務を負うことがあってはならない。国土交通省としてそれをどのように認識し、どのような対策を講じようとしているのか。
- ・住宅ローンの金利を固定金利とすることで借り手のリスクを増やさないようにすべきだと思うが、大臣の見解を伺いたい。

### 古 賀 一 成君（民主）

- ・住宅の流動化のための具体的取組について伺いたい。
- ・施設入居待機者数等統計データについて、今後の整備方針を伺いたい。
- ・持ち家中心主義から、持ち家と施設とのワンクッションとなる高規格な賃貸住宅の整備等への政策転換の必要性について、大臣の見解を伺いたい。

### 川 内 博 史君（民主）

- ・国土交通省関係直轄事業の地元契約率について、平成 19 年度の調査結果を伺いたい。また、15 年度から 18 年度について調査して頂きたい。
- ・民主党が行った建設業者に対するアンケート調査結果における各指摘について見解を伺いたい。
- ・受注者が設計変更を求めた場合は積極的に協議に応じ、

費用負担等適切に対応する必要があると思うが、大臣の見解を伺いたい。

### 石 川 知 裕君（民主）

- ・高齢者に対する住宅政策を進める上で、高齢者の保有資産、老後資金の状況を認識しておく必要があると思うが、高齢者の生活保護の受給状況、家計状況はどのようになっているか、今後どのようになると考えているか。
- ・移住・住みかえ支援機構が行っている住み替えのための事業の当初目標の達成状況はどのようになっているか。また、事業を行う際に、各地方の住宅供給公社との連携は行っているのか。
- ・リバースモーゲージの利便性向上のため、金融庁、国土交通省、厚生労働省でこれまで連携を図ってきたのか。また、今後の連携への取組について大臣の考えはいかがか。

### 穀 田 恵 二君（共産）

- ・特別養護老人ホームなどにおいて多くの待機者が出ている現状について、大臣はどのように考えるか。
- ・国が進めようとしている公営住宅等の低所得者向け住宅の整備を抑制する政策はやめるべきだと思うが、これについて大臣はどのように考えるか。
- ・都市再生機構の余剰住宅について、派遣切りなどにあって住むところがない労働者に貸し出すべきだと思うが、これについて大臣はどのように考えるか。